

景観地区内における建築物の計画の認定申請に係る添付図書

	景観法施行規則別記様式第二による「景観地区内における建築物の計画の認定申請書」正本及び副本
	景観法施行規則別記様式第三による建築等計画概要書（次ページ参照）
	建築物の敷地の位置及び当該敷地の周辺の状況を表示する図面（道路及び目標となる地物並びに隣接する土地における建築物の位置を明示したものに限る。）で縮尺二千五百分の一以上のもの
	当該敷地及び当該敷地の周辺の状況を示す写真
	当該敷地内における建築物の位置を表示する図面（申請に係る建築物と他の建築物との別、土地の高低及び敷地の接する道路の位置を明示したものに限る。）で縮尺百分の一以上のもの
	建築物の彩色が施された二面以上の立面図で縮尺五十分の一以上のもの
	その他参考となるべき事項を記載した図書
	添付が必要なものとして市町村の条例で定める図書 縮尺が百分の一以上の平面図 屋外における建築設備（避雷針を除く。）の位置図 着色して完成予想図 その他町長が必要と認める図書

建築等計画概要書

1 建築等工事主等の概要

(1) 建築等工事主

イ 氏名のフリガナ
ロ 氏 名
ハ 郵便番号
ニ 住 所

(2) 設計者

イ 資 格 ()建築士 ()登録第 号
ロ 氏 名
ハ 建築士事務所名
()建築士事務所 ()知事登録第 号
ニ 郵便番号
ホ 所在地
ヘ 電話番号

(3) 工事監理者

イ 資 格 ()建築士 ()登録第 号
ロ 氏 名
ハ 建築士事務所名
()建築士事務所 ()知事登録第 号
ニ 郵便番号
ホ 所在地
ヘ 電話番号

(4) 工事施工者

イ 氏 名
ロ 営業所名
建設業の許可 ()第 号
ハ 郵便番号
ニ 所在地
ホ 電話番号

2 計画の内容

(1) 行為の場所

(2) 行為の種別

(3) 建築物の概要

(4) 建築物の形態意匠の内容

- (5) 行為の着手予定日 年 月 日
(6) 行為の完了予定日 年 月 日
(7) その他必要な事項

(8) 備考

3 計画の内容を示す図面

- (1) 建築物の敷地の位置及び当該敷地の周辺の状況を表示する図面
(2) 当該敷地内における建築物の位置を表示する図面
(3) 建築物の彩色が施された 2 面以上の立面図
(4) その他必要な図面

備考

- 1 1 及び 2 は、様式第 2 の写しに変えることが出来る。この場合には、最上段に「建築等計画概要書」と明示すること。
- 2 工事監理者又は工事施工者が未定のときは、後で定まってから工事着手前に届けること。この場合には、市町村が届出のあった旨を明示した上で記入すること。
- 3 建築物の敷地の位置及び当該敷地の周辺の状況を表示する図面には、縮尺、道路及び目標となる地物並びに隣接する土地における建築物の位置を明示すること。
- 4 当該敷地内における建築物の位置を表示する図面には、縮尺、申請に係る建築物と他の建築物との別、土地の高低及び敷地の接する道路の位置を明示すること。
- 5 建築物の彩色が施された 2 面以上の立面図には、縮尺を明示すること。
- 6 その他必要な図面は、第 19 条第 2 項第 6 号の図書について記載すること。

記載例

建築等計画概要書

1 建築等工事主等の概要

(1) 建築等工事主

イ 氏名のフリガナ ヒライズミ タロウ
ロ 氏 名 平 泉 太 郎
ハ 郵便番号 0 2 9 - 4 1 0 2
ニ 住 所 岩手県西磐井郡平泉町平泉字志羅山 -

(2) 設計者

イ 資 格 () 級) 建築士 () 登 録 第 号
ロ 氏 名 太 郎
ハ 建築士事務所名 会社
() 級) 建築士事務所 () 知事登録第 () 号
ニ 郵便番号 0 2 9 - 4 1 0 2
ホ 所在地 岩手県西磐井郡平泉町平泉字志羅山 -
ヘ 電話番号 0 1 9 1 - 4 6 - 5 5 6 9

(3) 工事監理者

イ 資 格 () 級) 建築士 () 登 録 第 号
ロ 氏 名 太 郎
ハ 建築士事務所名 会社
() 級) 建築士事務所 () 知事登録第 () 号
ニ 郵便番号 0 2 9 - 4 1 0 2
ホ 所在地 岩手県西磐井郡平泉町平泉字志羅山 -
ヘ 電話番号 0 1 9 1 - 4 6 - 5 5 6 9

(4) 工事施工者

イ 氏 名 代表取締役 一 郎
ロ 営業所名 会社
建設業の許可 () 第 (-) 号
ハ 郵便番号 0 2 9 - 4 1 0 2
ニ 所在地 岩手県西磐井郡平泉町平泉字志羅山 -
ホ 電話番号 0 1 9 1 - 4 6 - 5 5 6 9

2 計画の内容

(1) 行為の場所

地名地番：岩手県西磐井郡平泉町平泉字志羅山 -
景観地区の地区区分：歴史景観地区
用途地域：第一種住居地域

(2) 行為の種別

新 築

(3) 建築物の概要

用 途：一戸建ての住宅

高 さ：8.5m

階 数：地上二階

構 造：木造

敷地面積：500.00 m²

建築面積：(申請部分) 100.00 m² (申請以外の部分) 100.0 m² (合計) 200.00 m²

延べ面積：(申請部分) 100.00 m² (申請以外の部分) 100.0 m² (合計) 200.00 m²

(4) 建築物の形態意匠の内容

屋 根：仕上げ材 ガルバリウム塗装鋼板

色 彩 10YR3/0.5 (マンセル表色系)

外 壁：仕上げ材 窯業系サイディング

色 彩 2.5Y7.5/1.5 (マンセル表色系)

(5) 行為の着手予定日 平成 年 月 日

(6) 行為の完了予定日 平成 年 月 日

(7) その他必要な事項

変更申請を行なう場合には変更の概要を記載してください。

(8) 備考

行為の名称又は工事名が定まっているときは記載してください。

3 計画の内容を示す図面

(1) 建築物の敷地の位置及び当該敷地の周辺の状況を表示する図面

別添のとおり 付近見取図(案内図)

(2) 当該敷地内における建築物の位置を表示する図面

別添のとおり 配置図

(3) 建築物の彩色が施された2面以上の立面図

別添のとおり 立面図(着色し、マンセル表色系を記載してください。各部分の仕上げ及び露出する建築設備など記載してください。)

(4) その他必要な図面

別添のとおり

備考

- 1 1及び2は、様式第2の写しに変えることが出来る。この場合には、最上段に「建築等計画概要書」と明示すること。
- 2 工事監理者又は工事施工者が未定のときは、後で定まってから工事着手前に届けること。この場合には、市町村が届出のあった旨を明示した上で記入すること。
- 3 建築物の敷地の位置及び当該敷地の周辺の状況を表示する図面には、縮尺、道路及び目標となる地物並びに隣接する土地における建築物の位置を明示すること。
- 4 当該敷地内における建築物の位置を表示する図面には、縮尺、申請に係る建築物と他の建築物との別、土地の高低及び敷地の接する道路の位置を明示すること。
- 5 建築物の彩色が施された2面以上の立面図には、縮尺を明示すること。
- 6 その他必要な図面は、第19条第2項第6号の図書について記載すること。